H3C WLAN装置 管理VLAN配置ガイド

内容

はじめに	3
管理VLANとその設定方法	
APが接続されているアクセスデバイスのPVIDの設定	
APでの管理VLANの指定	
サービスVLAN	4
管理VLANおよびサービスVLANの推奨設定	. 4
集中型フォワーディングモードでのワンアームAC WLAN配置用のVLANの設定	5
ネットワーク構成	
手順	6
集中型フォワーディングモードでのインラインAC WLAN配置のためのVLANの設定	9
ネットワーク構成	9
手順	
ローカルフォワーディングモードでのワンアームAC WLAN配置用のVLANの設定	. 11
ネットワーク構成	. 11
手順	. 12
ローカルフォワーディングモードでのインラインAC WLAN配置のためのVLANの設定	. 14
ネットワーク構成	
手順	. 14
VLAN配置のトラブルシューティング	17
サービスVLAN内のクライアントは、そのVLANがトラフィックパス上のすべてのポートで許可されている場合でも、	オ
ンラインになることはできません。	. 17

はじめに

デフォルトでは、H3CデバイスはVLAN 1で管理パケットとサービスパケットの両方を送信します。このデフォルトVLAN設定を使用すると、セキュリティやその他のネットワークの問題が発生する可能性があります。

このドキュメントでは、中央集中型転送モードおよびローカル転送モードでのWLANネットワークに対するVLAN配置の推奨事項を提供することにより、VLAN配置を最適化してセキュリティとパフォーマンスを向上させるのに役立ちます。

管理VLANとその設定方法

管理VLANは、CAPWAPトンネルを通じてAP管理パケットおよびサービスデータパケットを送信します。 次に、APの管理VLANを指定する方法を示します。

- APが接続されているアクセスデバイスのPVIDの設定。
- APでの管理VLANの指定。

APが接続されているアクセスデバイスのPVIDの設定

デフォルトでは、AP管理パケットはVLANタグなしです。パケットがAPに接続されたアクセススイッチに 到達すると、アクセススイッチは、APが接続されているポートのPVIDをAP管理パケットにタグ付けしま す。

たとえば、APがアクセススイッチのインターフェイスGigbitEthernet 1/0/1に接続されているとします。 VLAN 100をAP管理VLANとして使用するには、次のようにGigbitEthernet 1/0/1のPVIDを100に設定します。

<Switch> system-view

[Switch] interface gigabitEthernet 1/0/1

[Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk pvid vlan 100

メモ:

デフォルトでは、ポートのPVIDを変更しない場合、ポートのPVIDは1です。この状況では、VLAN 1がAPの管理VLANになります。

APでの管理VLANの指定

(!)重要:

ベストプラクティスとして、APで管理VLANを指定するのは、APでデフォルトVLAN(VLAN 1)以外をを使用したい場合など、特別な場合だけにしてください。

APでVLAN 1以外のVLANを管理用に使用するには、APでmanagement-vlanコマンドを実行します。次に例を示します。

<ap1> system-view

[ap1] wlan management-vlan 100

(!)重要:

この方法を使用する場合は、APに接続されたスイッチポートで、指定した管理VLANの通過が許可されていることを確認します。

サービスVLAN

サービスVLANは、サービスデータパケットを送信します。デフォルトのサービスVLANはVLAN 1です。

デフォルトでは、H3Cスイッチ上のレイヤ2イーサネットポートはVLAN 1に追加され、ネットワークに接続した直後にオンラインになってトラフィックを転送できるようになります。その結果、管理VLANのパケットとサービスVLANのパケットが同じブロードキャストドメインになるため、管理VLANの管理パケットの通信に支障をきたします。

また、セキュリティとパフォーマンスを向上させるためのベストプラクティスとして、VLAN 1を管理VLANまたはサービスVLANとして使用しないでください。

管理VLANおよびサービスVLANの推奨設定

次の情報では、例を使用して、中央集中型およびローカルフォワーディングモードのWLANネットワークに 管理VLANおよびサービスVLANを設定する手順について説明します。

(!)重要:

ベストプラクティスとして、管理VLANとサービスVLANを別々のVLANを使用します。VLAN 1を管理 VLAN及びサービスVLANとして使用することは、できるだけ避けてください。

集中型フォワーディングモードでのワンアームAC WLAN配置用のVLANの設定

ネットワーク構成

図1は、集中型フォワーディングモード(client forwarding-location ac)でのワンアームAC WLANの配置を示しています。このシナリオでは、次のタスクを実行する必要があります。

- AC上に管理VLANおよびサービスVLANを作成します。
- 管理VLANからのパケットが通過できるように、ACとAPの間のネットワークデバイスを設定します。
- サービスVLANからのパケットが通過できるように、ACと上位層ネットワークの間のネットワークデバイスを設定します。

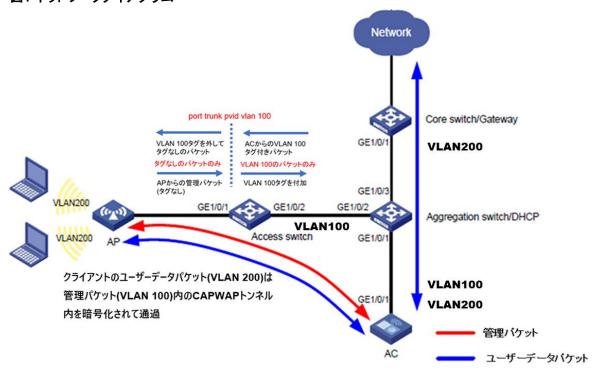
この例では、VLAN 100を管理VLANとして使用し、VLAN 200をサービスVLANとして使用しています。

補足:集中型フォワーディングモードとローカルフォワーディングモードの違いは下図のように、APとAC間のパケットを全て暗号化してCAPWAPトンネル内でやり取りするのが集中型フォワーディングモードでローカルフォワーディングモードはRADIUS認証、802.1x認証、MAC認証、ポータル認証などのパケットのみCAPWAP内で処理して、認証合格後のすべてのパケットをACを通さずにユーザー端末からのパケットを直接目的のサーバーなどに転送する方法です。

図 集中型フォワーディングモードとローカルフォワーディングモード



図1 ネットワークダイアグラム



手順

アクセススイッチを設定します。
#AP管理用にVLAN 100を作成します。

<Access Switch> system-view

[Access Switch] vlan 100

[Access Switch-vlan100] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(APに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除します。

[Access Switch] interface gigabitEthernet 1/0/1

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

#GigabitEthernet 1/0/1のPVIDをVLAN 100に設定し、VLAN 100を許可します。

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk pvid vlan 100

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 100

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] quit

#GigabitEthernet 1/0/2(集約スイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、VLAN 100を許可します。

[Access Switch] interface gigabitEthernet 1/0/2

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] port link-type trunk

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] undo port trunk permit vlan 1

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] port trunk permit vlan 100

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] quit

2. 集約スイッチを設定します。

#VLAN 100(AP管理用のVLAN)を作成します。

<Aggregation Switch> system-view

[Aggregation Switch] vlan 100

[Aggregation Switch-vlan100] quit

#VLAN 200(WLANクライアントのサービスVLAN)を作成します。

[Aggregation Switch] vlan 200

[Aggregation Switch-vlan200] quit

#GigabitEthernet 1/0/2(アクセススイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、VLAN 100を許可します。

[Aggregation Switch] interface gigabitEthernet 1/0/2

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/2] port link-type trunk

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/2] undo port trunk permit vlan 1

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/2] port trunk permit vlan 100

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/2] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(AC方向のポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除し、VLAN

100およびVLAN 200を許可します。

[Aggregation Switch] interface gigabitEthernet 1/0/1

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 100 200

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/1] quit

#GigabitEthernet 1/0/3(コアスイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、VLAN 200を許可します。

[Aggregation Switch] interface gigabitEthernet 1/0/3

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/3] port link-type trunk

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/3] undo port trunk permit vlan 1

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/3] port trunk permit vlan 200

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/3] quit

3. ACを設定します。

#VLAN 100(AP管理用のVLAN)を作成します。

<AC> system-view

[AC] vlan 100

[AC-vlan100] quit

#VLAN 200(WLANクライアントのサービスVLAN)を作成します。

[AC] vlan 200

[AC-vlan200] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(集約スイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、VLAN 100およびVLAN 200を許可します。

[AC] interface gigabitethernet 1/0/1

[AC-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[AC-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

[AC-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 100 200

[AC-GigabitEthernet1/0/1] quit

4. 次のようにコアスイッチを設定します。

#VLAN 200(WLANクライアントのサービスVLAN)を作成します。

<Core Switch> system-view

[Core Switch] vlan 200

[Core Switch-vlan200] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(集約スイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、VLAN 200を許可します。

[Core Switch] interface gigabitEthernet 1/0/1

[Core Switch-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[Core Switch-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

[Core Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 200

集中型フォワーディングモードでのインラインAC WLAN配置のためのVLANの設定

ネットワーク構成

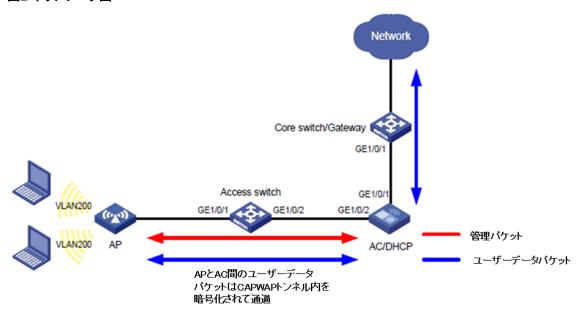
図2は、集中型フォワーディングモードでのインラインAC WLAN配置を示しています。

このシナリオでは、次のタスクを実行する必要があります。

- AC上に管理VLANおよびサービスVLANを作成します。
- 管理VLANからのパケットが通過できるように、ACとAPの間のネットワークデバイスを設定します。
- サービスVLANからのパケットが通過できるように、ACと上位層ネットワークの間のネットワークデバイスを設定します。

この例では、VLAN 100を管理VLANとして使用し、VLAN 200をサービスVLANとして使用しています。

図2 ネットワーク図



手順

1. アクセススイッチを設定します。

#AP管理用にVLAN 100を作成します。

<Access Switch> system-view

[Access Switch] vlan 100

[Access Switch-vlan100] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(APに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除します。

[Access Switch] interface gigabitethernet 1/0/1

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

#GigabitEthernet 1/0/1のPVIDをVLAN 100に設定し、VLAN 100を許可します。

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1]port trunk pvid vlan 100

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 100

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] quit

#GigabitEthernet 1/0/2(AC方向のポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、

VLAN 100を許可します。

[Access Switch] interface gigabitEthernet 1/0/2

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] port link-type trunk

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] undo port trunk permit vlan 1

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] port trunk permit vlan 100

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] quit

2. ACを設定します。

#VLAN 100(AP管理用のVLAN)を作成します。

<AC> system-view

[AC] vlan 100

[AC-vlan100] quit

#VLAN 200(WLANクライアントのサービスVLAN)を作成します。

[AC] vlan 200

[AC-vlan200] quit

#GigabitEthernet 1/0/2(アクセススイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を

排除して、VLAN 100を許可します。

[AC] interface gigabitethernet 1/0/2

[AC-GigabitEthernet1/0/2] port link-type trunk

[AC-GigabitEthernet1/0/2] undo port trunk permit vlan 1

[AC-GigabitEthernet1/0/2] port trunk permit vlan 100

[AC-GigabitEthernet1/0/2] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(コアスイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排

除して、VLAN 200を許可します。

[AC] interface gigabitethernet 1/0/1

[AC-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[AC-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

[AC-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 200

[AC-GigabitEthernet1/0/1] quit

3. 次のようにコアスイッチを設定します。

#VLAN 200(WLANクライアントのサービスVLAN)を作成します。

<Core Switch> system-view

[Core Switch] vlan 200

[Core Switch-vlan200] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(AC方向のポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、

VLAN 200を許可します。

[Core Switch] interface gigabitEthernet 1/0/1

[Core Switch-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[Core Switch-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

[Core Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 200

ローカルフォワーディングモードでのワンアームAC WLAN配置用のVLANの設定

ネットワーク構成

図3は、ローカルフォワーディングモード(client forwarding-location ap)でのワンアームAC WLANの配置を示しています。このシナリオでは、次のタスクを実行します。

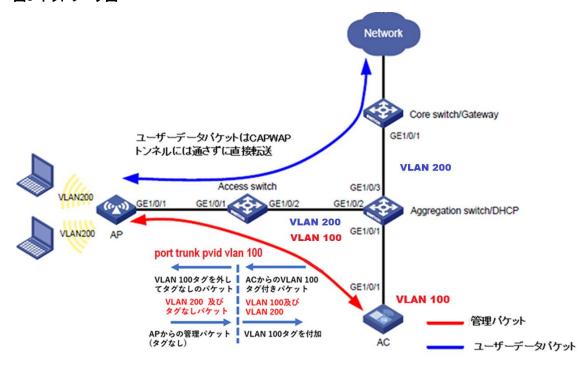
- ACでAP管理VLANを設定します。
- ACがWLANクライアントからのサービスパケットを処理する必要がある場合、通常は次のいずれ かの状況で、ACにサービスVLANを設定します。
 - WLANクライアントのゲートウェイはCore Switch/Gateway上に配置されます。
 - 802.1X認証が使用されます。この状況では、認証パケットはCAPWAPトンネリングされます。 ACにはサービスVLANが必要です。

サービストラフィックがACを通過しない場合は、ACでサービスVLANを設定する必要はありません。

- 管理VLANからのパケットが通過できるように、ACとAPの間のネットワークデバイスを設定します。
- サービスVLANからのパケットが通過できるように、APと上位層ネットワークの間のネットワークデバイスを設定します。

この例では、VLAN 100を管理VLANとして使用し、VLAN 200をサービスVLANとして使用しています。

図3 ネットワーク図



手順

1. .txt APコンフィギュレーションファイルで、APのサービスVLAN設定を設定します。

#.txt APコンフィギュレーションファイルで、APのサービスVLAN設定を設定します。

System-view

vlan 200

interface gigabitethernet1/0/1

port link-type trunk

port trunk permit vlan 200

#AC上のストレージメディアのルートディレクトリにファイルを保存します。(詳細は省略)

2. アクセススイッチを設定します。

#VLAN 100(AP管理用のVLAN)を作成します。

<Access Switch> system-view

[Access Switch] vlan 100

[Access Switch-vlan100] quit

#VLAN 200(WLANクライアントのサービスVLAN)を作成します。

[Access Switch] vlan 200

[Access Switch-vlan200] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(APに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除します。

[Access Switch] interface gigabitethernet 1/0/1

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

#GigabitEthernet 1/0/1のPVIDをVLAN 100に設定しVLAN 100およびVLAN 200を許可します。

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk pvid vlan 100

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 100 200

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] quit

#GigabitEthernet 1/0/2(集約スイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を

排除して、VLAN 100およびVLAN 200を許可します。

[Access Switch] interface gigabitEthernet 1/0/2

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] port link-type trunk

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] undo port trunk permit vlan 1

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] port trunk permit vlan 100 200

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] quit

3. 集約スイッチを設定します。

#VLAN 100(AP管理用のVLAN)を作成します。

<Aggregation Switch> system-view

[Aggregation Switch] vlan 100

[Aggregation Switch-vlan100] quit

#VLAN 200(WLANクライアントのサービスVLAN)を作成します。

[Aggregation Switch] vlan 200

[Aggregation Switch-vlan200] quit

#GigabitEthernet 1/0/2(アクセススイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、VLAN 100およびVLAN 200を許可します。

[Aggregation Switch] interface gigabitEthernet 1/0/2

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/2] port link-type trunk

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/2] undo port trunk permit vlan 1

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/2] port trunk permit vlan 100 200

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/2] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(AC方向のポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、

VLAN 100を許可します。

[Aggregation Switch] interface gigabitEthernet 1/0/1

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 100

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/1] quit

#GigabitEthernet 1/0/3(コアスイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、VLAN 200を許可します。

[Aggregation Switch] interface gigabitEthernet 1/0/3

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/3] port link-type trunk

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/3] undo port trunk permit vlan 1

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/3] port trunk permit vlan 200

[Aggregation Switch-GigabitEthernet1/0/3] quit

4. ACを設定します。

#VLAN 100(AP管理用のVLAN)を作成します。

<AC> system-view

[AC] vlan 100

[AC-vlan100] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(集約スイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、VLAN 100を許可します。

[AC] interface gigabitethernet 1/0/1

[AC-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[AC-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

[AC-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 100

[AC-GigabitEthernet1/0/1] quit

5. 次のようにコアスイッチを設定します。

#VLAN 200(WLANクライアントのサービスVLAN)を作成します。

<Core Switch> system-view

[Core Switch] vlan 200

[Core Switch-vlan200] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(集約スイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、VLAN 200を許可します。

[Core Switch] interface gigabitEthernet 1/0/1

[Core Switch-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[Core Switch-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

[Core Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 200

ローカルフォワーディングモードでのインラインAC WLAN配置のためのVLANの設定

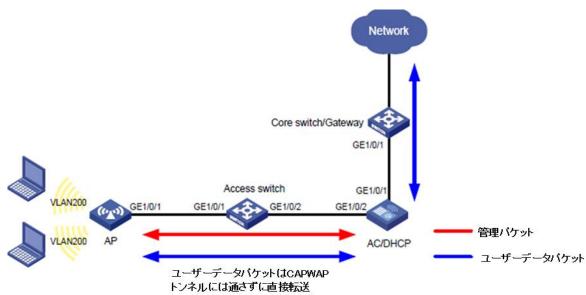
ネットワーク構成

図4は、ローカルフォワーディングモードでのインラインAC WLAN配置を示しています。 このシナリオでは、次のタスクを実行する必要があります。

- AC上に管理VLANおよびサービスVLANを作成します。
- 管理VLANからのパケットが通過できるように、ACとAPの間のネットワークデバイスを設定します。
- サービスVLANからのパケットが通過できるように、ACと上位層ネットワークの間のネットワークデバイスを設定します。

この例では、VLAN 100を管理VLANとして使用し、VLAN 200をサービスVLANとして使用しています。

図4 ネットワーク図



手順

txt APコンフィギュレーションファイルで、APのサービスVLAN設定を設定します。
txt APコンフィギュレーションファイルで、APのサービスVLAN設定を設定します。

System-view

vlan 200

interface gigabitethernet 1/0/1

port link-type trunk

port trunk permit vlan 200

#AC上のストレージメディアのルートディレクトリにファイルを保存します。(詳細は省略)

2. アクセススイッチを設定します。

#VLAN 100(AP管理用のVLAN)を作成します。

<Access Switch> system-view

[Access Switch] vlan 100

[Access Switch-vlan100] quit

#VLAN 200(WLANクライアントのサービスVLAN)を作成します。

[Access Switch] vlan 200

[Access Switch-vlan200] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(APに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除します。

[Access Switch] interface gigabitethernet 1/0/1

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

#GigabitEthernet 1/0/1のPVIDをVLAN 100に設定し、VLAN 100およびVLAN 200を許可します。

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk pvid vlan 100

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 100 200

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/1] quit

#GigabitEthernet 1/0/2(AC方向のポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、

VLAN 100およびVLAN 200を許可します。

[Access Switch] interface gigabitEthernet 1/0/2

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] port link-type trunk

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] undo port trunk permit vlan 1

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] port trunk permit vlan 100 200

[Access Switch-GigabitEthernet1/0/2] quit

ACを設定します。

#VLAN 100(AP管理用のVLAN)を作成します。

<AC> system-view

[AC] vlan 100

[AC-vlan100] quit

#VLAN 200(WLANクライアントのサービスVLAN)を作成します。

[AC] vlan 200

[AC-vlan200] quit

#GigabitEthernet 1/0/2(アクセススイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、VLAN 100およびVLAN 200を許可します。

[AC] interface gigabitethernet 1/0/2

[AC-GigabitEthernet1/0/2] port link-type trunk

[AC-GigabitEthernet1/0/2] undo port trunk permit vlan 1

[AC-GigabitEthernet1/0/2] port trunk permit vlan 100 200

[AC-GigabitEthernet1/0/2] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(コアスイッチに向かうポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、VLAN 200を許可します。

[AC] interface gigabitethernet 1/0/1

[AC-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[AC-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

[AC-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 200

[AC-GigabitEthernet1/0/1] quit

4. 次のようにコアスイッチを設定します。

#VLAN 200(WLANクライアントのサービスVLAN)を作成します。

<Core Switch> system-view

[Core Switch] vlan 200

[Core Switch-vlan200] quit

#GigabitEthernet 1/0/1(AC方向のポート)をトランクポートとして設定し、VLAN 1を排除して、

VLAN 200を許可します。

[Core Switch] interface gigabitEthernet 1/0/1

[Core Switch-GigabitEthernet1/0/1] port link-type trunk

[Core Switch-GigabitEthernet1/0/1] undo port trunk permit vlan 1

[Core Switch-GigabitEthernet1/0/1] port trunk permit vlan 200

VLAN配置のトラブルシューティング

サービスVLAN内のクライアントは、そのVLANがトラフィックパス上のすべてのポートで許可されている場合でも、オンラインになることはできません。

症状

トラフィックパス上のすべてのポートがサービスVLANの通過を許可している場合でも、サービスVLAN内のクライアントはオンラインになることができません。

解析

この問題は通常、中間ネットワークデバイスでVLANが作成されていないために発生します。

ソリューション

- 1. すべての中間ネットワークデバイスにサービスVLANが作成されていることを確認します。
- 2. サービスVLANが作成されていない場合は、サービスVLANを作成します。
- 3. 問題が解決しない場合は、他のネットワーク設定に誤りがないか確認します。